

## 円乗寺真宗関係史料 一括(5点)

### 円乗寺真宗関係史料

えんじょうじしんしゅうかんけいしりょう

### 分野／部門

有形文化財／歴史資料

### 所有者

宗教法人 円乗寺

### 所在地

東淀川区大桐三丁目

### 紹介



円乗寺真宗関係史料のうち方便法身阿弥陀如来画像

円乗寺は大桐に所在する真宗寺院である。周辺は、古代には乳牛牧(ちちうしのまき)が置かれ、中世には三宝寺という大寺院があった。また、本願寺教団の有力門徒中嶋衆の拠点の一つである、三番の東域にあたる。この地の土豪である澤田氏の一族が真宗に帰依して開いた寺院と伝え、永正14年(1517)に実如が下付したと考えられる方便法身阿弥陀如来画像を含む、真宗関係史料が伝来している。